



自ら学び合う子 自ら進んでやる子 互いに助け合う子 じょうぶな子

滝四小だより

12月号
令和6年11月29日

北区立滝野川第四小学校
校長 鷲見 二郎

12月の
生活目標



学校を
きれいにしましょう。

* 学校 HP: <https://www.city.kita.tokyo.jp/gakkoshien/kosodate/shogakko/gakkojoho/kuritsu/takinogawa-04/mokuhyo.html>

各行事を通して

校長 鷲見 二郎

リノベーション工事がほぼ終わり、明日は本校の校庭を使用して久しぶりに実施する運動会。今月5日より使用できるようになった校庭で、のびのびと体を動かし、子どもたちは練習を積んで参りました。今年のスローガンは、

「全力を尽くせ！心を1つに金メダル」。

当日、寒さも予想されますが、それ以上に温かく熱いご声援と励ましの言葉を送っていただけますよう、改めてお願い申し上げます。

さて、今月17日（日）晴天の中、北区青少年東田端地区委員会、東田端連合自治会主催による、第34回 秋のゲーム大会 ウォークラリー大会が開催されました。31チームが設定時間を考慮し、各チェックポイントをめぐり、その場で様々な課題をクリア、全チームが無事ゴールに戻ってきました。先月20日（日）には、キンボール（直径12.2cm、約1kgの大きなボールを使って、1チーム4名が、3チームで同時にプレーするユニークなスポーツ！）大会もありました。関係者の皆様には、企画・準備、当日の運営等に改めて感謝申し上げます。さらに来月は、餅つき大会を予定されている町会もあります。機会が許せば、参加されてみてはいかがでしょうか。

早いもので、今年も残すところ約1か月となりました。これから、寒さが一段と厳しくなります。来月19日～21日に展覧会を実施します。お時間が許せば子どもたちの作品をご鑑賞ください。今後も健康には十二分に留意され、よき年末そして明るい新年を迎えられますことを教職員一同、心より祈念申し上げます。

11月校内の様子

秋のゲーム大会 ウォークラリー大会



キンボール

校庭（遊具）



〈12月 行事予定〉

1	日	
2	月	振替休業日
3	火	特別時程 5時間授業 SC
4	水	4時間授業 図書ボランティア読み聞かせ
5	木	委員会 レインボー班活動 SC
6	金	特別時程 5時間授業
7	土	
8	日	
9	月	全校朝会 特別時程 5時間授業
10	火	集会 特別時程 5時間授業 SC
11	水	
12	木	4～6年5時間授業 SC
13	金	避難訓練
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 特別時程6時間
17	火	SC
18	水	
19	木	特別時程 展覧会（児童鑑賞日）SC
20	金	特別時程 展覧会（家族鑑賞日）
21	土	特別時程5時間 展覧会（家族鑑賞日）
22	日	
23	月	全校朝会 特別時程6時間
24	火	特別時程5時間 給食終 安全指導 全校朝会（冬季休業前事前指導含む）SC
25	水	展覧会振替休業日
26	木	冬季休業日始
27	金	学校閉庁日
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

年明けの登校初日は、
1月8日（水）です。

SC：スクールカウンセラー勤務日

展覧会に向けて

図工主任

3年に一度の展覧会が12月19～21日に行われます。配布した家族鑑賞の参加可否について、12月6日（金）までに提出をお願いします。展覧会に向けて、学年によっては4月から各作品作りに取り組んできました。作品作りについて児童の振り返りの中に『自分でもこんなにできるとは思いませんでした。』とありました。がんばって取り組んだことで、思った以上に納得のいくできばえになった現れだと思います。どの児童も今できる精一杯を尽くしています。当日はぜひ会場にご来場いただき、完成した作品について児童と作品についてたくさん話をしてください。

今年の展覧会の共同制作テーマは“春は桜ふぶき 夏はうたかた 秋は谿紅葉 冬は雪明かり つながる えん（縁・円）になる”です。第一昇降口から体育館、舞台にかけて全学年で協力して春夏秋冬を作ります。個人作品と併せてご覧ください。

人権週間

人権教育担当

令和6年、12月4日（水）から12月10日（火）の1週間は「第76回人権週間」です。これは、昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されたことをもとにして定められました。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「世界人権デー」と定められ、日本だけでなく世界のさまざまなところでも「人権について考える日」になっています。

本校でも人権教育は、学校生活の様々な場面において行われています。道徳や総合的な学習の時間、各教科において、人権を大切に学習に取り組んでいます。これからも、一人一人の違いを認め合ったり、自分や友達のよいところを見付け合ったりする活動を通し、相手を思いやる心を育てていくことを目指していきます。

特別支援（のびのび）について

特別支援教室専門員

のびのびルームでは現在、18名の児童が指導を受けています。

お子さんの困り感に寄り添いながら、課題解決に向けて指導をすることで、教室での授業の頑張りに繋がっています。指導は週1回1時間程度、学校内で専門教員による指導を行っています。

のびのびルームは、苦手な部分により日常生活に困難があるお子さんを対象に、困っていることに焦点を当てて指導することで課題の軽減や改善を図ることを目的としています。お子さんの成長や発達が気になる場合は担任や養護などいつでもご相談ください。

落ち着きがないから授業中座ってられないんじゃないかな…



文字を読むのが苦手みたいだから、授業についていけないか心配だな

自分の気持ちをコントロールしたり発信したりするのが苦手なのよね…

